答え 3月8日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



みつばちの日にちなんで「ミツバチとはちみつクイズ」

【第1問】巣の中で働く「働きバチ」は、オスとメスのどちら？

① オス　②メス　③ 半分ずつ

働きバチはすべてメスです。そうじ・子育て・門番・みつ集めと、日がたつにつれて仕事がかわります。オスのハチは働かず、女王バチと結婚するのが役目です。

【第2問】夏の働きバチの寿命は、どれくらい？

①約1か月　② 約1年　③ 約10年

夏の働きバチの寿命は1か月ほど。はじめは巣の中で働き、最後のころに外へ出て花のみつを集めます。はちみつは、たくさんのハチの一生分の仕事です。

【第3問】女王バチは、1日に卵をいくつくらい産む？

① 約20個　② 約200個　③約2000個

多いときで1日に2000個ほど産むといわれます。女王バチは働きバチがつくる「ローヤルゼリー」を食べて育ち、働きバチよりずっと長生きします。

【第4問】花のみつを、とろりとしたはちみつにする方法は？

① 日なたに干す　②羽で風を送って水分を飛ばす　③ 土にうめる

とってきたみつは、まだ水っぽいもの。ハチたちが羽をふるわせて巣に風を送り、水分を飛ばして濃くしていきます。だから、はちみつは長く保存できるのです。

【第5問】はちみつを食べさせてはいけないのは？

①1歳未満の赤ちゃん　② 小学生　③ お年寄り

1歳未満の赤ちゃんは、はちみつで「乳児ボツリヌス症」になるおそれがあるため、与えないよう国がよびかけています。お孫さんやひ孫さんがいる方は覚えておくと安心です。

【第6問】ミツバチは、花のある場所を仲間にどうやって伝える？

① 鳴き声　② においだけ　③おしりをふるダンス

見つけた花の方角や遠さを、おしりをふりながら8の字にまわる「ダンス」で仲間に伝えます。このしくみを明らかにした研究者は、ノーベル賞を受けました。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます